

議 会 だ よ り

今回の定例会



2/1
2026
No.211

10万市民に
議会を



筑紫野

聴く 見る 動く チーム議会



今回の表紙題字は、学校法人橘学園福岡常葉高等学校の生徒さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。



目次

- 中学生議会・・・ 2
- 委員会報告・・・ 6
- 一般質問・・・ 11
- 意見交換会・・・ 4
- 委員会視察レポート・・・ 10



福岡県筑紫野市議会

12月6日

中学生議会 開催しました!



議会での「発言・討論・決定」の流れを体験することで、将来の有権者として民主主義や議会制の仕組みを学んでいただきたいとの思いから「中学生議会」を開催し、市内5中学校から35人の生徒が参加しました。

議場では、「議会の仕組み」を学んだ上で「市議会クイズ」を行い、愛知県豊明市の「スマホ2時間条例」を「模擬議案」として審議しました。心に迫る賛成・反対討論の後、採決では、賛成多数で可決しました。「一般質問」では、自分たちの住む地域の課題について、堂々と質問する姿に、胸が熱くなりました。この経験が皆さんの今後の人生に役立つことを願っています。



生徒の皆さんは議員席に座って議員となって発言しました。



議員は執行部席に座って市職員となって発言しました。

中学生議会に参加してみても

とても緊張したけど、貴重な時間となりました。

今後もこのような機会があれば、参加したい。

私は政治家を目指しています!貴重な体験ありがとうございました。

賛成討論の発言をするとき、めちゃくちゃ緊張しました。



その他にもたくさんの感想がありました。ありがとうございました。

当日の準備や司会進行は、議員が行いました。

中学生議会の流れ



中学生議会開会
原口政信議長あいさつ



議場に集合
皆さん元気よく挨拶していました♪



議会の仕組みについて、
資料を使いながら学びました。



市議会クイズは
大盛り上がりでした。



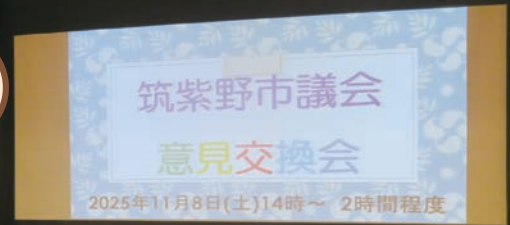
一般質問では、
活発な議論が行われました。



模擬議案審査では、
愛知県豊明市の
「スマホ2時間条例」に
ついての質疑、討論、採決が
行われました。

筑紫野市議会 意見交換会 開催しました!

11月8日



生涯学習センター「さんあいホール」にて、意見交換会を開催し、市民の皆さまと意見交換を行いました。



～プログラム～

- 1 開会のことば
- 2 事前にいただいたご意見への回答時間
- 3 意見交換の時間
- 4 閉会

当日は、40名の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。

多くの貴重なご意見をお寄せいただき、活発な意見交換となりました。

紹介できなかった意見や、質疑応答は、筑紫野市議会のホームページに掲載しています。



建設環境④【ご意見30】
筑紫野市は、歴史もあり古い民家も多くあると思います。しかし、道路整備が遅れてると感じます。例えば、二日市小学校前の車道は狭く、歩道が逆側は無い状況です。早急に対応すべきでは？民家を買収してでも広くすべきと考えます。また、右折レーンが無いため渋滞も酷いです。昨年引っ越してきましたが、とても住みづらく、自転車すら走る道がありません。間違いなく今後人口減少が進むと思います。議員の方たちや、職員はご理解されているのでしょうか？何かしらのご対応をお願いいたします。



色々な問題があり、とても参考になりました。各関係機関が連携すればよい解決策が見つかるのではと期待しております。



とても貴重な機会をいただきありがとうございました。今後も筑紫野市をよろしく願います。

主な意見交換

こども館

Q 放課後に子どもたちだけで自立して遊ばせれる居場所が欲しい。春日市の児童館のような機能をコミュニティセンター等に導入してほしい。

A 市は、こども計画において、「小学生が移動できる範囲ごとに子どもの居場所を確保することが課題」としており、コミュニティセンターなどを拠点とした子どもの居場所づくりや、地域交流の場の提供を進めることで、子ども・若者が安心して過ごせる場をつくっていくことを目標としています。
また、議会としても子どもの居場所づくりに関しては重要な課題としてとらえており、「子ども館設置」について市に提言書を提出し、文教福祉委員会としても2年間のテーマとして「子ども館の設置」を掲げ、先進自治体の視察なども行っています。今後も議会としては、引き続き子どもの居場所について訴えてまいります。

つくしちゃんペイ

Q つくしちゃんペイの申込可能額を増額してほしい。

A 令和7年度の地域活性化商品券事業は、3回に分けて実施いたしました。1人当たりの申込可能額は、第1弾（デジタル商品券：通称つくしちゃんペイ）が3万円まで、第2弾（紙の商品券）が5万円まで、そして第3弾（デジタル商品券）が3万円まで（ただし第1弾と合わせて上限3万円）、総額4億8000万円の事業となりました。9月議会において、委員会としては「より多くの市民に効果が及ぶような方策を検討する必要がある」ことを担当課へ要望しております。申込可能額を増額につきましては、次回の事業総額やこれまでの当選者数を考慮しながら検討・働きかけを行ってまいります。



市民プール

Q 市民プールについて、太宰府市と協定を結んで、筑紫野市民も太宰府市民と同じ料金で利用させてほしい。温水プールもある総合運動施設を作ってほしい。

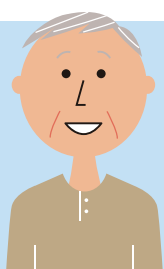
A スポーツ推進計画の策定時の市民アンケートでは、市民プールは第2位という結果でした。健康増進や子どもの水泳学習、世代を超えた交流の場としての意義を議会としても十分に認識しております。一方で、市からは、市民プール設置は「年間を通じたランニングコストに加え、維持管理費が高額などの様々な課題があることから、慎重に検討すべきと考える」との回答でした。次に、他市の市民プールを利用した場合の料金助成について、9月議会で複数の議員が質問しましたが、市の回答は「他自治体において整備された施設に対し、本市住民の利用を促進することは、当該自治体や住民の理解を得る必要があることなど課題も多く困難である」というものでした。今後は市民の皆様からのご意見も十分に踏まえ、筑紫野市にとって最適な方策を探っていきたいと考えております。

コミュニティと自治会

Q 各地区に設立されているコミュニティセンターについて、将来的に各地区自治会との関わりはどのようにしていくのか。

A 令和7年3月に「第二次筑紫野市地域コミュニティ基本構想」を策定しています。
その中で、地域コミュニティは、「自治会・町内会等をはじめとする地縁団体や、まちづくり・子育て・防犯を推進する目的を持つ機能団体が、それぞれの特性を生かしながら、様々な地域の課題に取り組み、より安全で安心なまちづくりを目指す地域社会」と定義しています。議会としても、コミュニティ運営協議会と自治会が相互に協力し、地域の実情に応じた柔軟な体制づくりを進めていくことが必要であり、その方向性を後押ししてまいりたいと考えております。今後も、地域の声を丁寧にお伺いし、コミュニティセンター、地域コミュニティと自治会の連携強化に向けた環境づくりが進むよう、引き続き議論と提案を行ってまいります。

参加者の声



一人一人の質問や意見に対してきちんと調査や問題点の共有ができていてと感じて、とても有意義な意見交換会でした。皆さんの日頃の姿勢がとても頼もしく思いました。ありがとうございます！！



意見も回答も言葉だけなので残らない。せめて意見だけでも文書にて配布してほしい。

主な歳出補正の予算額

※万円未満は切り捨て

事業名	事業概要	予算額
基金積立事業	土地開発基金、宅地開発等関連施設準備基金、地域福祉基金の廃止に伴い、取り崩し分を積み立て	3248万円
ふるさと応援寄附金納付促進事業	ふるさと応援寄附金の歳入見込み増に伴い、委託業者への手数料と委託料を増額	7593万円
拡大子ども医療費支給事業	令和6年10月からの小学生無償化による受診件数の増加、また、令和7年10月からの中学生無償化による受診件数の増加見込みに伴い、扶助費を増額	1991万円
保育所等ICT化推進等事業	私立保育所2カ所による、こども誰でも通園制度の実施にあたり、総合支援システムを利用するためのパソコン購入への補助を実施することに伴い、補助金を皆増	165万円
総合公園遊具等更新事業	筑紫野市総合公園の多目的駐車場を整備することに伴い、単独工事費を増額	1997万円
小学校屋内運動場空調設備整備事業(体育館)	市内小学校全11校の屋内運動場に空調設備を整備することに伴い、設計委託料を皆増	2186万円

議案

小学校体育館

空調整備などに係る補正

可決

概要

一般会計の予算に6億1670万4千円を増額し、総額を443億2615万6千円とするものです。

歳入の主な内容は、民生費県補助金140万円、ふるさと応援寄附金1億5737万5千円、基金繰入金1億6110万4千円などです。

歳出の主な内容は左表のとおりです。

問 予算額約2千万円による施工の内容は。

答 整地、樹木の伐採、車止めの設置、路面表示、区画線工、園路の

総合公園遊具等更新事業



答 モニタリング等が分析に止まることなく、今後の医療費削減につながるか否かを見極める必要があるため、慎重に検討していく。

問 受診件数の増加に対し、モニタリング等を行わないのか。

委員会での質疑 拡大子ども医療費支給事業



空調設備 (イメージ)

答 設計業務は地方債としているが、本事業自体は、国の空調設備整備特例交付金の対象であり、次年度の事業実施に向け、補助金の申請を予定している。

問 設計業務委託料の財源は、地方債とのことだが、国県からの補助は受けられないのか。

小学校屋内運動場空調設備整備事業



安全対策、案内板の設置などを行う予定である。

本会議と委員会の会議録閲覧はこちらから

※12月定例会会議録は令和8年2月中旬以降に閲覧可能となります。



本会議会議録



委員会会議録

議案 住民票等手数料 コンビニ交付で減額

可決

概要

証明書の窓口交付とコンビニ交付の金額に差をつけることで、コンビニ交付の促進による来庁者の減少、窓口混雑の緩和を図り、市民の利便性の向上に努めます。

住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書のコンビニ交付手数料を現行よりいずれも100円減額します。

近隣市は250円の設定が多く、コンビニ交付率は30%台です。本市は200円の設定とし50%を目標値とします。

改定時期は来年の繁忙期を迎える直前の令和8年2月とし、窓口の混雑緩和並びに市民の利便性の向上に努めます。



改定時期 令和8年2月1日 (1通あたり)

種類	改定前	改定後	
		窓口	コンビニ
住民票の写し	300円	300円	200円 (▲100円)
印鑑登録証明書	300円	300円	200円 (▲100円)
所得課税証明書	300円	300円	200円 (▲100円)

委員会での質疑

問 メンテナンスなどでエラーが出て使えない時があるのではないのか。

答 データの更新やメンテナンス等で月に1、2回程度は、停止することがある。

概要

報告 二日市コミュニティ再編 天拝小学校区

二日市コミュニティの再編に伴い、天拝小学校区に設立されるコミュニティ運営協議会の活動拠点を、天拝小学校内に整備することで検討を進めていきます。

単独での建設は行わず、小学校とコミュニティセンターの複合施設として、整備・運営していく方針です。なお、今後のスケジュールは、令和8年度末までに活動拠点の整備設計を実施し、令和9年度上半期までに活動拠点の整備工事を実施する予定としています。

委員会での質疑

問 学校内に大人が入りやすくなることで、子どもたちに対する犯罪発生リスクを懸念する声があるが、どのような対策を考えているのか。

答 子どもたちとの接触を極力回避するために、子どもたちと協議会への来訪者との動線を明確に分けることとしたい。また、新たに防犯カメラを設置することも視野に入れ、子どもたちの安全確保について十分に検討していく。



筑紫野市立天拝小学校

調査 警固断層帯における被害想定増

概要

平成24年の調査後、約10年間の社会情勢の変化や地震に関する調査研究の蓄積などを踏まえ、福岡県が地震に関する最大の被害を想定した調査をし、10月末に説明会が実施されました。

委員会での質疑

問 避難者が5,800人増で、今後の方針や対策に変更が必要ではないか。

答 福岡県は、この結果を踏まえ各種計画等の改訂を進める予定であるため、内容を精査しながら順次改訂を行っていく。

問 市は簡易トイレを備蓄しているが、下水のインフラが寸断された場合等、対応の見解は。

答 簡易トイレは、内閣府が示す算出分より多い7,100回分は備蓄できている。

問 自宅トイレが使用できないケースに備え、新たに建設するコミュニティセンター等にマンホールトイレを設置できないか。

答 新たな建設などある場合、関係課に呼びかけを行っていききたい。

福岡県地震に関するアセスメント調査報告に基づく被害想定

警固断層帯	最大震度	全壊全焼(棟)	半壊(棟)	死者数(人)	負傷者(人)	避難者(人)
今回調査(令和7年)	7	1,900	3,100	100	600	9,700
前回調査(平成24年)	6強	1,500	1,200	100	1,600	3,900
差分		400	1,900	0	-1,000	5,800

議案

小中学校体育施設
使用料有料化

否決

概要

本市の学校体育施設使用料は有料又は無料であり、農トレ等は有料であることから利用する団体等の公平性が保たれていない状況や、受益者負担の観点から課題があります。それに加えて、近隣自治体の学校体育施設は有料であることや外部評価委員会からの提言を受け、小中学校の体育施設を有料化する条例案が提出されました。

い料金レベルに設定されていたこと、他の4市にはある市内団体や子ども向け等の割引が無いこと、小中学校体育館の料金水準を指定管理施設に合わせることで公平ではないとの反対討論があり、採決の結果、賛成者がおらず否決したものです。

委員会での質疑

問 数年以内に全小中学校体育館へ冷暖房が完備されるとのことだが、その際は、冷暖房使用料を設定する予定なのか。

答 受益者負担の観点から完備されれば頂く方針である。

討論・採決

今回、無料からいきなり筑紫地区で最も高

本市料金案及び筑紫地区5市比較 (1時間あたり、円)

施設	費目	筑紫野市(案)	春日市	大野城市	太宰府市	那珂川市
体育館	使用料	550	550	320	550	220
	照明料	220	110	200	220	340
	冷暖房使用料	-	-	1,270	-	-
グラウンド	使用料	550	550	320	550	220
	照明料	2,200	1,650	1,540	2,200	1,660
武道場	使用料	330	550	320	550	120
	照明料	110	110	200	-	170

議案

子ども誰でも
通園制度の開始

可決

概要

全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず、形で支援を強化するために創設され、令和8年4月から全国で始まります。本市でもこの制度を開始するにあたり、設備及び運営に関する最低基準を定めるため条例を制定するものです。

○対象児童
保育所、認定こども園、地域型保育事業所等に通っていない生後6ヶ月から2歳(3歳の誕生日の前々日)までの子ども
○利用可能時間
子ども1人につき月10時間まで
○利用料
1時間あたり300円程度



○利用手順
住民票がある自治体への利用申請↓利用予定施設での親子面談↓利用予約↓施設利用

委員会での質疑

問 保育士不足の中で、過重労働など、保育士への負担は大丈夫なのか。

答 余裕活用型ではなく、新たに人数枠を設け保育士を雇用する一般型を予定しているため、負担が生じることはないと考えている。

報告

重層的支援体制整備事業

概要

本事業は次の5つの事業を一体的に実施するものです。

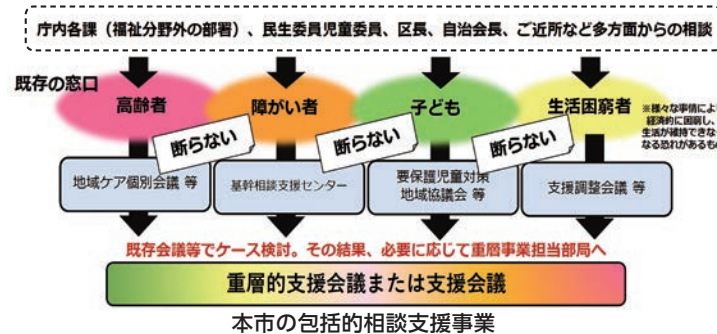
- ① 包括的相談支援事業
- ② 参加支援事業
- ③ 地域づくり事業
- ④ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
- ⑤ 多機関協働事業

① 包括的相談支援事業
相談者の属性、世代、相談内容に関わらず抱える課題の整理等。
② 参加支援事業
本人やご家族が地域や社会との関わり方を選択し、自らの役割を見出し出すために多様な接点を確認することを目指すとした支援。
③ 地域づくり事業
世代や属性を超えて住民同士が交流できる多様な居場所や機会等を整備。
④ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
本人との信頼関係の構築や、支援関係機関とのネットワーク構築等。
⑤ 多機関協働事業
支援関係機関の抱える課題の把握や役割分担、支援の方向性の整理や調整機能等。
事業開始は令和9年1月を予定しています。

委員会での質疑

問 事業を進めるにあたり、職員数や体制は十分に確保できているのか。

答 総合相談窓口を設けず、既存の体制を基本に関係課や関係機関が連携して対応する。運用しながら本市に合った体制を検証していく。



議案

法定外道路の管理に 関する条例の制定

**修正
可決**

概要

道路法の適用を受けない市が所有する道の保全と、適正な利用を図るための条例を新しく作るものです。

市内の里道などの、占用許可や行為の禁止、占用料、原状回復、境界確定の協議、過料などの規定を道路法に準じて設けることにより、適切な管理を行うものです。

動議（部修正）

条例案では、里道の日常的な管理や清掃は、「地元行政区や自治会などが行うものとする。」とあるが、保全作業は昔から地元と市が連携して行われているもので明文化する必要はないという意見や、条文の内容を見直す必要があるのではないかとの意見があり、委員が委員会に動議を



里道の一例

提出し、この条文を削除しました。

委員会での質疑

問 条例が制定されることにより、どのような取扱が変わるのか。

答 許可を得ていない占用などに対し、はっきりした根拠で、分かりやすく指導することができる。

議案

粗大ごみ回収サービス オンライン申請が可能に

可決

概要

令和8年2月から粗大ごみ回収サービスの申込・決済をオンラインでも可能にするものです。

これにより、24時間いつでもオンライン申込が可能となり、粗大ごみシールの購入、電話申込が不要になります。

委員会での質疑

問 周知の方法をどのようにするのか。

答 市の広報紙やホームページ、SNSを活用し、令和8年度のごみ出しカレンダーにも掲載する予定である。

オンライン申込【拡充】



【申し込みに必要な内容】

- 氏名
- 電話番号
- 住所
- 支払方法
- 排出する粗大ごみの内容
- 粗大ごみの写真
- 粗大ごみ搬出場所
- 収集予約日時

A4等の紙に受付番号、収集日、金額を記入し粗大ごみに貼付
収集日時までに指定された場所へ搬出



ガムテープ等で貼る

粗大ごみ回収のオンライン申込イメージ

報告

JR二日市駅の待合室に 待望のエアコン設置！

概要

観光客の利便増進による観光振興及び公共交通機関の利用促進を図るため、JR二日市駅構内の待合室に空調設備を設置しました。外気の侵入を防ぐエアカーテンも設置し、より快適な待合室となりました。工事金額は合計1264万5千円です。

委員会での質疑

問 ランニングコストはおおよそいくらか。

答 年間46万円の電気代やガス代がかかる見込みである。



設置したエアコン
(4か所)

出入口付近に設置したエアカーテン
(4か所)

報告

天拝山山頂の樹木剪定で 景観が改善！魅力を最大限に！

概要

日々多くの登山客・観光客が利用している天拝山展望台は、樹木やツタが生い茂り眺望が損なわれているため、山頂周辺の樹木を剪定しました。視界が開け、西側の糸島市から北東側の阿志岐地区まで見渡すことができます。工事金額は合計444万円です。

北東側

西側



剪定前



剪定後

委員会視察レポート

総務市民常任委員会

防災への取組 (愛知県刈谷市)

想定避難者数を基礎とした備蓄量の設定や、拠点防災倉庫と物流訓練の一体的運用、小中学校体育館の空調・電源確保、災害時のトイレ確保といった「平時からの具体的な備え」に取り組んでいる。先進事例を参考に、これらの取組を積極的に推進していく。

住民主体のまちづくり (三重県名張市)

市民一人ひとりが地域で生きがいを持って安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指したコミュニティ政策を推進している。区長制度を廃止する際、旧市街地や山間部では反対の声が強く、困難を極めたとのこと。担い手不足や世代交代の対策として、「自分の住んでいて、地域の親しみを持つ」という意識を高めることによる地域の散策

り等の取組を試みている。今後視察等の機会を活用し、課題解決の取組を推進していく。



名張市での視察の様子

シティプロモーションの取組 (大阪府箕面市)

シティプロモーションを大きくインナープロモーション(市内向け)とアウトプロモーション(市外向け)とに分類し、役割と目的を明確にしている。既存の魅力を生かす。市内の人々に再度認識してもらう取組や、そこに新たな付加価値を付ける取組など大変参考になった。本市も、歴史や自然など様々な魅力が眠っているのを、シティプロモーションに活かしていきたい。

文教福祉常任委員会

子育て支援と多世代間交流拠点

東京都国立市 「矢川プラス」

コンセプトは「まちなかの大きな家と庭」多世代交流・子ども居場所づくり・学習支援・介護予防等を複合的に実現する施設。矢川駅近接の再開発により、耐震性を満たさない都営団地の建替と同時に地域課題へ対応する複合公共施設として整備。2階建ての中規模施設で、1階は多世代が交流でき、2階は子育て特化型エリア。環境づくりが子ども行動を変え、という視点を重視する館長が運営する、木の温かみ溢れる施設だった。



矢川プラス

栃木県真岡市 「monaca」

「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」をテーマに、子育て支援センター、図書館、地域交流センターが融合し連携して機能。3階建ての大規模施設で、極力間仕切りを無くすことで、全世代の人々がストレスなくつながり交流できていた。例えば学生は、子どもと同じ空間にすることで自分が親になるイメージを持つことができ、大人が勉強する姿を見ることが大人になってから勉強する生涯学習の視点を自然と身に付けられるというお話が印象に残った。



monaca

建設環境常任委員会

生ごみリサイクル (茨城県土浦市)

神立資源リサイクルセンターは、日本初の熱とバイオガスの相互利用を行う発電可能な施設である。バイオプラントは、食品廃棄物と土浦市の生ごみをメタン発酵させ、バイオガス(CO2削減、発電)と堆肥(農業利用・無償配布)を生産する。エコプラントは産業廃棄物を処理し、その余剰蒸気をバイオプラントの加温熱源として提供し、バイオプラントのバイオガスはエコプラントの補助燃料に使われ、相互に連携している。



神立資源リサイクルセンター

棚田オーナー制度 (茨城県茂木町)

平成11年から入郷地区の「石畑の棚田」が全国棚田百選に選ばれたことから棚田に関してブランド化が図られた。課題は高齢化に伴う作業労働者不足やオーナーが参加しない期間の日常管理、作業負担、長時間労働、天候不順や害虫、市場価格の変動による収穫や収益が見込めない、新たな参加者の減少、制度のマンネリ化、交流人口からの定住に繋がるまでのハードルの高さなどである。

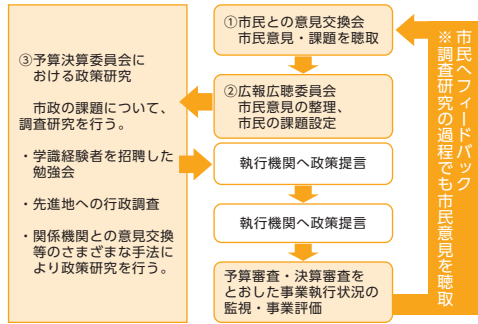


入郷石畑の棚田

議会運営委員会

予算と決算の連動

福島県 会津若松市議会



市民の声を効率よく反映する左図の政策サイクルを實踐。

①市民との意見交換会で意見・課題を収集。

②広報広聴委員会で意見整理と課題設定。

③予算決算委員会における様々な政策研究。

これらを経て市へ政策提言を行い、市が事業を行ったら、お金の使い方や成果を評価し市民へ報告。そしてまた①↓②↓③のサイクルが行われていく。

東京都 調布市議会



調布市での視察の様子

予算審査・決算審査において、特定の委員会を設置せず、4常任委員会で分割して審査を実施しており、委員会に所属していない委員会の審査内容は、会派で共有を行っている。

決算審査の意見は、委員会の審査や本会議での討論で示され、翌年度の予算に向けて要望等に集約して執行機関に伝えられる。この意見が反映されていることを予算審査でチェックする仕組みとなっている。今後議会運営の参考にしていきたい。

一般質問 市政を問う!!



中学生議会

12月定例会の一般質問では、15人の議員が30題目にわたり質問しました。質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

質問目 一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

- **坂口 勝彦** 議員 P.12
①労働者のメンタルヘルス対策の強化について
- **佐々木 忠孝** 議員 P.12
①シティプランニング部署の新設について
- **八尋 一男** 議員 P.13
①敬老会運営費助成事業について
②竜岩自然の家利活用拡大について
- **辻本 美恵子** 議員 P.13
①ふるさと納税について
- **檜木 孝一** 議員 P.14
①認知症高齢者の特殊詐欺被害について
②自治体DXの推進について
- **段下 季一郎** 議員 P.14
①子育て支援の充実について
②障がい者福祉の充実について
③不登校支援について
- **古賀 新悟** 議員 P.15
①物価高騰対策について
②性感染症対策について
- **前田 倫宏** 議員 P.15
①日本遺産
②JR二日市駅市民ホール
③物価高騰対策支援
④待機児童問題

- **山本 加奈子** 議員 P.16
①介護・福祉業界の人材不足解消に向けた取り組みについて
②J R二日市駅の利便性向上について
- **西村 和子** 議員 P.16
①いのちと相手を大切にする教育の推進について
②スポーツ施設の整備とまちづくりについて
- **宮崎 吉弘** 議員 P.17
①大規模災害時、小中学校体育館の電源確保について
- **吉村 陽一** 議員 P.17
①介護事業所への支援と介護人材確保について
- **赤司 祥一** 議員 P.17
①本市における市民への情報発信
- **春口 茜** 議員 P.18
①奨学金貸与と事業について
②市の組織体制と働き方について
③塔原一号交差点について
- **田中 允** 議員 P.18
①市役所業務のDX推進について
②シティプランニングプロジェクトについて
③教育行政について
④筑紫野市の拠点開発と都市機能の集約について

会派

写真下の()は所属会派

つくし野 → つくし野 公明党 → 公明党筑紫野市議団
市民会議 → 市民会議 (-) → 会派に所属しない議員



坂口 勝彦
(公明党)



労働者のメンタルヘルス対策は

答 切れ目のない支援が届くよう努めていく

問 精神的負担の状況把握と相談アクセス改善策や専門機関との連携強化をすべきでは。また職場復帰支援と再発防止に関する取組を拡充すべきでは。

らの専門的な支援情報を周知し不調の予防から職場復帰・再発防止まで切れ目のない支援が届くよう努めていく。

問 ストレスチェック制度の活用状況とメンタルヘルス対策の方針は。

答 毎年1回全職員を対象にストレスチェックを行っている。研修の実施や情報提供に加えて産業医や外部相談機関への相談機会を確保しメンタルヘルスケアの取り組みを進めることとしている。

答 対策の第一次的な責務は事業者にある。市の役割は国や県が整備する支援制度の周知・啓発に努めることが重要と認識している。国設置の「こころの耳」や県のSNS相談窓口を周知し相談アクセス改善を図る。また事業所のメンタルヘルス相談を担う「福岡産業保健総合支援センター」や休職者へのリワーク支援と職場復帰支援計画の策定援助を行う「福岡障害者職業センター」の情報を商工会などの関係団体を通じて提供する。これ



佐々木 忠孝
(一)



新戦略部署 シティブランディング部署を

答 関係部署間の連携強化に努める

問 筑紫野市の未来を担う非常に重要な事業であるシティブランディングを推進する部署として、マスコットキャラクター「つくしちゃん」を軸とし、ふるさと納税も含めた、新たな戦略部署を早急に立ち上げるべきではないか。

答 シティブランディングを推進する部署の新設は、企画政策課を中心に関係部署が連携を図りながら、分野横断的に取り組みを推進することとしており、現時点では、新たな部署を設置する予定はないが、今後とも関係部署間の情報共有や連絡体制の構築などの連携強化に引き続き努めていきたいと考えている。

筑紫野はどう？



質問の内容に合わせたSDGsアイコンの表記

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を表現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースHIPで目標を達成しよう	 質問内容に、国連の提唱する持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「17の目標」に合わせたアイコンを表記しています。			



竜岩自然の家

問 利用者が何故伸びないのか、伸ばすためにどうすべきか。また、老朽化している施設・設備の改修も予想されていることから経験豊富な指定管理者に任せられる方向で検討しては。

答 空調設備の充実や予約手続きの簡素化等、近年の利用者ニーズを満たさないことや、キャンプブームに落ち着きが見られることなどによる。また、現在指定管理者制度も含め、運営ノウハウや豊富な経験を有する民間事業者による効果的な事業手法等、検討を行っている。

竜岩自然の家



八尋 一男 (つくし野)

経験豊富な指定管理導入を事業手法等検討中

民間事業者による

敬老祝賀会の事業見直しを



問 対象者は現在の9千人から団塊世代の加入で2030年には1万5千人となるが同じ制度を継続するのか。

答 高齢者と多世代が懇談・交流することを目的に自治会単位で開催、市はその事業費の一部を助成している。地域の交流を支える仕組みとして継続して頂いている。

問 祝賀会をせず記念品配布した区長からは留守が多く時間と労力

答 留守が多く負担が大きいとの声がある反面、普段話をしない方と交流ができたとの意見等もあり防災活動にも寄与すると捉えており、市の式典と地域の祝賀会を別々に開催するよりも、自治会に合った方法での実施が重要と考えている。

を要したと聞く。市で合同開催はできないか。

問 今回紹介した多様な声を踏まえ、敬老会に対する市長の思いを伺う。

市長 地域の力を維持していくには、自治会活動が大事と強く確信しており、敬老会に關しても自治会を維持する大事な取組の一つとして、地域の声を聴きながら支援したい。



ふるさと寄付金



辻本 美恵子 (市民会議)

活用状況具体化と用途の周知を

写真等で効果的に周知する等充実したい

問 29億円余りのふるさと納税の寄付金は、テーマを選んで寄付された方の意思を反映した方として管理すべきだと思うが市の見解は。

答 現時点で、ふるさと応援寄付金の使途ごとの繰上額及び繰上額を支障なく管理できている。創生振興基金による運用を継続したい。

問 使途の検討も、各課、各職員からの提案を求めているのか。

答 各課、各職員に対し、市民サービスの向上や地域課題解決に資する新たな施策、事業を企画し、提案するよう促している。ふるさと応援寄付金の使途に合致するものは、活用を検討したい。

問 寄付の活用状況についてどのように使

取組の効果

寄せられたふるさと納税の資金を活用し、ニセコ町の幼稚園と保育園の複合施設である幼児センターに通う子ども達が本に親れて遊べるように、本郷のブックやオルゴールなどの提供を依頼しました。このような取組をはじめとした町の子育て支援活動の成果もあり、幼児センターに通う子ども達が増加しています。

幼児センターで読書に集中する子ども達

幼児センターで読書に集中する子ども達

・ニセコファンの一員として、町に役立ててもらいたいです。

・ふるさと納税のおかげで一歳子どもたちが優しく育つ環境を整えることができました。ありがとうございました。(幼児センターの先生)



インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご利用ください。

筑紫野市議会

検索





榎木 孝一
(つくし野)

自治体DX推進

公共施設オンライン申請導入を

答 新年度からの開始めざしシステム改修中



問 社会全体のデジタルトランスフォーメーションが求められている。「行かない窓口」実現に向けた検討状況を問う。

答 職員によるワーキンググループを組織し、市民目線で業務を検証する「窓口体験調査」を行い課題の抽出と、優良事例の情報収集を進めている。また、粗大ごみ収集等の手続きにオンライン申請・決済を導入している。

問 公共施設の利用申請は窓口に出向かなければならない。オンラインによる申請・決済の仕組みを早急に導入する必要がある。進捗状況は。

答 生涯学習センターやカミナーリヤ、コミュニティセンターなど主

要施設を対象として、新年度早々からの運用開始をめざし、オンライン申請・決済の導入に向けたシステム改修など具体的な作業を進めている。



筑紫野市生涯学習センター

認知症高齢者の特殊詐欺被害

問 被害防止のための関係機関との連携はできているのか。どのような協議をしているのか。

答 警察の被害状況等の情報は、消費生活セ

ンター、地域包括支援センター、高齢者支援課において可能な範囲で共有している。これらの情報を基に、被害の未然防止に向けた啓発活動や相談対応に活かしている。

問 一人暮らしの認知症高齢者に誰かが訪れるつながり作りは。

答 地域包括ケア推進会議の生活支援・介護予防部会で地域の見守りを進めるパンフレットを作成・配付中。コミュニティ運営協議会をはじめ関係機関と連携し啓発を続けていく。



段下 季一郎
(市民会議)

5歳児健診

オンラインで実施すべきでは

答 園医方式による検討を進めている



問 5歳児健診は発達障がいや早期発見と不登校対策の観点から重要性が高まっている。全国的な専門職の人手不足が、導入の最大の障壁であるが、5歳児健診をオンラインで実施すべきでは。

りやアンケートなどにより実施する市町村も見受けられる。そのため、当面は、園医方式の検討を進めていくが、併せて、オンラインによる取組も含めて、先進事例の情報収集などにも努めていく。

答 本市では、健診を担当する医師の確保を勘案し、保育園などの嘱託医である医師が5歳児健診を行う、いわゆる園医方式による実施に向けた検討を進めている。ただし、国が、令和7年8月に全ての幼児を対象としたアンケート等の実施後に、発達課題があると考えられた幼児のみを医師が診察する2段階方式での実施も可能とする見解を示したことにより、一段階目を聴き取

問 公共施設やコミュニティセンターに木製の遊具やおもちゃを整備すべきでは。

答 「筑紫野市内の建築物等における木材の利用の促進に関する方針」で、備品等における木製品の利用の推進を掲げているので、関係課と協議をしながら、子育て支援施設におけ



障がい者福祉の充実について



木製の遊具

問 認知症高齢者等事前登録制度を障がい者にも対象を拡大すべきでは。

答 障がいの特性上、突発的な行動により行方不明となることが想定されることから、現行制度を含め、先進事例などを参考にしながら、障がいのある人の行方不明対策を検討していく。



古賀 新悟 (一)

物価高騰

市民救済策が急務 所見を伺う

市民の暮らしと事業者の営みを支える施策を展開する



問 市民の暮らしと営業は深刻。長引く物価高騰について、どのように考えているのか。また、どのような手法で、市民生活の実態の把握を行っているのか。

答 市民生活や地域経済に多大な影響を及ぼす物価高騰を重要な課題として捉えている。また、実態把握については、国や県が公表する産業活動指数や石油製品価格調査などの統計データによるマクロな視点に加え、まちづくりへの提案や市役所の各相談窓口へ寄せられるご意見などを通して、実態やニーズの把握に努めている。

問 これまでの物価高騰対策等の取組について、どのように総括しているのか。

答 物価高騰対策の取組により、一定の効果はあったものと認識しているが、物価高騰は多岐にわたる分野で影響を及ぼし続けているので、景気の動向や社会情勢を的確に見極めつつ、必要に応じて、さらなる対策を検討する必要がある。

問 これまでの物価高騰対策の大半は、国が示すメニューからの選択だが、国と県に対して、何をどのように求めてきたのか。

答 福岡県市長会や福岡都市圏広域行政推進協議会などを通じて、物価高騰の影響を受ける子育て世代や事業者



への支援、さらには地方自治体への財政措置など幅広く要望、提言などを行っている。



問 今まさに、市民の命と暮らしを守るといふ政治姿勢が、何より求められている。市民救済策が遅れるなどあってはならないが、市長の見解は。

市長 地方自治体が活用できる重点支援地方交付金の拡充が予定されている。交付金の額やその内容がまとまった暁には、市として、速やかに、市民の暮らしをまもり、事業者の営みを支える施策を展開する。



前田 倫宏 (つくし野)

物価高騰対策

基金活用し 支援を手厚くすべき

基金を含めた財源も検討していきたい



問 他自治体は、国の重点支援地方交付金に加え基金も活用し、市民が必要とする食料品の物価高騰対策を実施している。市民への支援を手厚くすべきでは。

答 近日、国から具体的な動きが出てくると見込んでおり、内容や交付額等を精査し、物価高騰が市民や事業者に与える影響を踏まえ、事業の対象や手法、基金を含めた財源に関して検討したい。

新規参画ができるようになるが、参加意向は。

答 本市の歴史・文化資源を発信し、観光振興を図る上で、有効な提案であると認識している。しかし、構成要素として求められる「砂糖文化」との深い結びつきを示す歴史的背景が、現時点では十分ではないと判断し、现阶段で長崎街道シユガーロード連絡協議会へ参画することは考えていないが、長崎街道は本市の重要な歴史遺産。まずは、構成自治体の活動状況を注視し、情報収集に努め、歴史的資源の有効な活用方法の一つとして、今後の研究課題としたい。

問 市民ホール内で特産品の販売を実施すべきと考えるが。

答 新たな販売手法として、来場者がその場で商品を購入できるオンライン購入の仕組みが構築できないか検討している。また、地域産品等の販売もできるような施設全体のリニューアルを視野に入れ、今後、JR、市民ホール管理組合等、関係者の意見を伺いながら、市民ホールの機能強化に関し検討を進めたい。

新たな日本遺産

問 長崎街道シユガーロードが、日本遺産に登録されている。本日も、協議会に加盟・参入することで、新たに日本遺産構成地域への



JR二日市駅市民ホール

学校避難所



宮崎 吉弘
(公明党)



再生可能エネルギーの設置は

答 校舎改修等の機会で検討

問 小中学校体育館での避難生活において、どれくらいの電力量が必要と考えているか。

答 避難所となる全小中学校体育館の延床面積に対するスフィア基準での概算収容人数は約5,200人と想定され、被害規模により避難者数や資機材数、滞在期間などの状況に応じて避難生活に必要な電力量は異なるため、具体的な算定は困難であると考えます。

問 長期にわたり停電が発生した場合、体育館の電源確保は、どのように考えているか。

答 学校に配備している発電機に加え、避難生活の支援体制を強化

し市民の安全・安心につなげることを目的に、2事業所と「災害時のレンタル機材の提供に関する協定」を締結し、必要に応じて発電機などの機材を確保することとしている。

問 脱炭素化も含め学校体育館に再生可能エネルギー設備等の導入を検討すべきでは。

答 初期投資に加えて維持管理についても多額の費用を要する。学校体育館への設備整備は躯体の強度や屋根形状から困難であると考え、校舎改修等の機会を捉え、導入の可能性を検討したい。



福祉と人材確保



吉村 陽一
(市民会議)



介護職員への処遇改善の進捗は

答 市として出来る支援を検討する

問 市長宛に昨年6月に「介護職員への処遇改善を求める陳情書」が提出されて1年半が経つが、その進捗を伺う。

きるような取組を進めていくことについて、現状での市長の考えを改めて伺う。

答 市としても介護現場の負担軽減や事業者の採用活動への支援、介護人材確保に資する情報発信などを進めている。現在、緊急的対応として臨時的報酬改定や職場環境改善の支援が国において検討されている。今後、国や県の施策を注視しながら市としてできる支援を検討していく。

市長 国を挙げて取り組む重要な課題としてとらえ国の動向を注視しつつ、市ができることを行っていく姿勢に変わりはなく。現在、国が介護職員の処遇改善を前倒しで実施するよう進めているので、それを踏まえ引き続き市の取組を進めていく。

問 「11,786人」の署名をしてくれた方々や市民が納得で



対内情報発信



赤司 祥一
(つくし野)



市公式LINE年代別登録数は

答 全体的な登録者数の増加を図っていく

問 今年からシティブランドینگ事業が開始され、市からの情報をどれだけ確実に市民に届けられるのか問われるが、本市が運用する市民に対する情報発信ツールは何かがあるか。

セグメント配信を行う市のお知らせのカテゴリー別登録数は。また全力テグリーチエック無しで情報を受け取っていない市民は何か。

答 主に広報紙、HP、LINE、X、Facebook、YouTube、インスタグラムとなっている。

問 LINE公式アカウント年代別登録数から見える課題は。

答 30歳以下及び70代以上の登録者数が少ないため、周知方法の工夫や機能充実を図り、全体的な登録者数の増加を図っていく。

問 市公式LINEで



答 防災・防犯6,899人、妊娠・出産・子育て3,960人、福祉(高齢者・障がい者・生活困窮世帯など)4,742人、環境5,549人、イベント・募集6,086人、その他5,590人。全力テグリーチエック無しの方10,987人。広報12月号に受信設定方法を掲載し、今後も周知を行っていく。

奨学金改革



春口 茜
(市民会議)

現状をどう認識しているか

現状をどう認識しているか

答 状況の把握等を行っている

答 状況の把握等を行っている



問 本市の高校生・大学生の奨学金返済状況の現状をどのように認識しているか。

答 滞納繰越分を中心に奨学金返還金の徴収率が減少傾向であることが課題と考えており、返済が困難な方に対するアプローチを通して、状況の把握等を行っている。

問 人材不足分野における、市内就職者への返還免除制度創設の検討余地はあるか。

答 奨学金は、奨学生からの返還金が新たな奨学資金貸与の原資となることから、事業の性質上、考えてない。



市の組織体制と働き方

問 不祥事について、原因分析をどう行っているのか。また再発防止に向けた見解は。

答 公務員としての規範意識や倫理観の欠如、個人的な欲求の充足など職員の個人に起因する面だけでなく、管理監督体制や内部チェック機能をはじめとする組織的な問題に起因する面もあつたと考える。公務員としての服務規律の確保の徹底はもとより、勤務時間や公金取り扱いの適正管理にも徹底して取り組む。また職員同士が良好なコミュニケーションを図ることで風通しのよい組織づくりにも努めていく。

塔原一号交差点

問 現状をどう把握し、危険情報について警察とどの程度情報共有し協議を行ったのか。

答 職員による交通量調査などを実施し、警察にも現地の状況を確認していただき、実態の把握を行っている。地域の意見も踏まえ、那珂県土整備事務所および警察と協議を行い、路面標示の着色部分を延長し、矢印標示を認識しやすい配置とするなどの改良を行うこととなり、年内に施工できるよきう取り組んでいる。



塔原一号交差点

教育行政



田中 允
(一)

全国学力テストの今後の対策は

答 課題分析し、日常の授業改善等検討する



問 全国学力テストの結果と対策について伺う。

答 小学校の理科が全国並びに県平均とほぼ同等、小学校においては、国語と算数が、中学校においては国語・数学・理科が全国並びに県を上回っている。また、対策については各学校の分析結果及び改善策を共有し、課題改善に向けて計画的に指導助言をしている。

問 各学校別に成績結果の公表はできないのか。

答 学校の序列化や過度な競争につながる懸念があるため公表してない。

問 学力向上には、あ

る一定の競争原理も必要では。また、学校ごとの成績を公表すべきでは。それが教職員の質の向上につながるのではないか。

答 結果がひとり歩きして学校の序列化や過度な競争に繋がる懸念があり、慎重に考えるべきと考える。



シテイブランディング

問 どのような理由でシテイブランディングに取り組むことになったのか。その趣旨と進

め方、費用対効果、経費削減等の対策は。

答 市が有する魅力や資源を分析、再発見し更に磨き上げ、定住人口や関係人口の増加を目的としている。具体的な取り組みとして各種アンケート調査やグループインタビュー調査・ワークショップを通して市民や関係団体の意見を伺い、アクションプランを策定し効果的なプロモーションのための広報啓発物を作成する。経費は専門的なノウハウが必要であり、委託料として1683万円を見込み、県の補助金を活用し財政負担の軽減を図っている。





ようこそ筑紫野市議会へ!



令和7年10月21日



千葉県野田市議会環境経済委員会
・地域コミュニティによるまちづくりの推進について

令和7年10月22日



山口県萩市議会経済建設委員会
・共創による「健康づくり・通学・配送」を支える
交通体系構築プロジェクトについて

令和7年10月28日



北海道千歳市議会厚生環境委員会
・地域コミュニティについて

令和7年11月6日



兵庫県高砂市議会文教厚生委員会
・地域コミュニティによるまちづくりについて

令和7年11月12日



岡山県津山市議会厚生委員会
・筑紫野市こども計画・子ども条例について

令和7年11月20日



香川県善通寺市議会議会運営委員会
・市議会ハラスメント防止条例について

12月定例会 審議結果 (12月3日～12月22日)

- 条例 …… 19件 (原案可決)
 - …… 1件 (修正可決) ・ 筑紫野市法定外道路の管理に関する条例の制定について
 - …… 1件 (否決) ・ 筑紫野市立学校体育施設使用料条例の制定について
- 補正予算 …… 13件 (原案可決)
- 専決処分 …… 1件 (承認)
- 人事案件 …… 2件 (同意)
 - ・ 筑紫野市教育委員会教育長の任命について ちから やすのり 主税 保徳 氏
 - ・ 筑紫野市教育委員会委員の任命について たかひろ ともえ 高原 朋恵 氏
- その他 …… 2件 (原案可決)
 - ・ 指定管理者の指定について 一般社団法人 筑紫野市スポーツ協会
 - ・ 指定管理者の指定について 公益財団法人 筑紫野市文化振興財団



市議会関係日程のお知らせ

令和8年3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25 本会議	26	27 代表質問	28
3/1	2 本会議	3	4 予算審査 常任委員会	5 常任委員会	6 常任委員会	7
8	9 常任委員会	10 予算審査 常任委員会	11	12 予算審査 常任委員会	13 予算審査 常任委員会	14
15	16 予算審査 常任委員会	17	18 予算審査 常任委員会	19	20	21
22	23 一般質問	24 一般質問	25	26 本会議	27	28

※変更する場合があります。
・本会議は原則として午前10時に開会します。
●3月定例会の請願及び陳情の受付は2月17日(火曜日)正午までです。

令和7年第6回12月定例会で賛否が分かれた案件

議案等名	会派名 議員氏名		つくし野					市民会議					公明党			議長	採決結果					
	横尾	赤司泰	高 原	八 尋	城	前 田	榎 木	赤司祥	上 村	辻 本	西 村	白 石	段 下	吉 村	春 口	坂 宮		山 本	田 中	古 賀	佐々木	原 口
議案第66号 筑紫野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。

議会のタイムリーな情報を SNS で発信しています。

Facebook

Instagram

広報委員会

委員 長	副委員 長
赤 司 祥 一	春 口 茜
委 員	
山本加奈子・榎木 孝一・佐々木忠孝・吉村 陽一	

私がデザインしました!!

～表紙題字の作者紹介～

福岡常葉高等学校 1年
さとう あいり
佐藤 愛莉 さん

この度、議会だよりの表紙デザインを担当でき、大変光栄に思います。授業で学んだソフトを活用し制作しました。将来は動物看護師になることが夢です。一日一日を大切にしながら、高校生活を楽しんでいきたいです。